

平成24年度 と畜検査概要

昨年度のと畜検査の概要について、お知らせします。牛のと畜頭数は、17年ぶりに、10000頭を超えました！
頭数が増えても、引き続き安全・安心なお肉だけが皆さまのもとに届くよう、しっかりとした検査を行います。

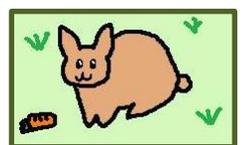
(1) と畜検査頭数及び廃棄処分頭数 () 内は平成23年度

	と畜検査頭数	廃棄処分頭数	
牛 	11632 (9676)	と殺禁止	0/(0)
		全部廃棄	7/(4)
		一部廃棄	7300/(5353)
とく(子牛) 	2 (1)	と殺禁止	0/(0)
		全部廃棄	0/(0)
		一部廃棄	2/(1)
豚 	19876 (18463)	と殺禁止	0/(0)
		全部廃棄	17/(26)
		一部廃棄	14567/(13272)
合計	31510 (28140)	と殺禁止	0/(0)
		全部廃棄	24/(30)
		一部廃棄	21869/(18626)

と殺禁止・全部廃棄・一部廃棄とは？

食肉検査部門では、と畜解体を行う前に、搬入された牛・豚全頭に対して生体検査を行っています。この時点で病気の疑いや食用に適さないと判断された牛・豚は、**と殺禁止**となります。

さらに、と畜解体された牛・豚全頭の内臓や枝肉の検査を行って、全身性の病気と診断された場合や食用に適さないと判断された場合は、内臓・枝肉全てが**全部廃棄**となります。また内臓・枝肉の一部のみに異常が認められた場合は、その部位のみが**一部廃棄**となります。



(2) 病名別全部廃棄頭数 () 内は平成23年度

牛				
廃棄理由	牛白血病	敗血症	尿毒症	高度の黄疸
廃棄件数	3(1)	1(1)	1(1)	2(1)

豚					
廃棄理由	豚丹毒	敗血症	尿毒症	全身性筋肉炎	サルモネラ症
廃棄件数	10(19)	3(4)	3(1)	0(1)	1(0)

病気についての説明は、衛生環境研究所 食肉検査部門のホームページをご覧ください。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/menu3/category/41-9-0-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

(3) BSEスクリーニング検査結果 () 内は平成23年度

検査頭数	陰性	陽性
11634(9677)	11634(9677)	0(0)

(4) 放射性セシウムスクリーニング検査結果 () 内は平成23年度

検査頭数	100Bq/kg未満	100Bq/kg以上
11634(6154)	11634(6154)	0(0)

